

胃癌の内視鏡的切除法には粘膜病変を挙上して銅線のスネアをかけ、高周波により焼灼切除するEMR 従来法と、病巣周囲の粘膜を切開し、粘膜下層にて剝離切除する切開・剝離法がある。より大きな病変の一括切除を求めて、後者をを用いた治療が注目されている。EMR 従来法に対して、本邦が新たに発信する切開・剝離法に該当する英語表記が求められてきた。endoscopic submucosal dissection (ESD) が適切であるのか、定着するであろうかについては本号を企画する時点において明確ではなかった。また、「切開・剝離法 (ESD) 時代」という主題名については、EMR 従来法を用いて治療している施設も多いことも考慮して検

討が行われた。しかし、ESD は技術的な改善が進められながら、今後さらに広く用いられていくと期待されている。

一方、ESD を行うにあたり術前診断の重要性は言うまでもない。広く切除できるために、かえって安易な診断がなされる可能性があるのではないかと危惧される。治療が長時間に及ぶことがあることや、偶発症が EMR より多いことのほかに、基本的な問題をまずクリアする必要がある。術前診断には従来の X 線・内視鏡診断に加え、拡大内視鏡を含めた新しい方法があり、臨床の場において本号を参考にいただければと願っている。

胃と腸

5月号 (第40巻・第6号) 予告

発売予定
定 価

5月25日
2,520円

主題/Crohn 病の初期病変—診断と長期経過

序 説	Crohn 病の初期病変—診断と長期経過	九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学	飯 田 三 雄
主 題	Crohn 病の初期病変—他疾患との鑑別を中心に	松山赤十字病院・消化器科	堺 勇二・他
	Crohn 病初期病変の病理組織学的特徴—Crohn 病		
	大腸アフタ様病変の病理組織所見とその内視鏡像		
	の経時的推移からみて	新潟大学大学院・分子・病態病理学分野	丹羽 恵子・他
	Crohn 病と潰瘍性大腸炎における大腸初期病変		
	の比較	九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学	松本 主之・他
	アフタのみから成る Crohn 病の長期経過	福岡大学筑紫病院・消化器科	平井 郁仁・他
	アフタのみから成る Crohn 病の長期経過	東北大学大学院・消化器病態学分野	高木 承・他
	アフタのみから成る Crohn 病症例の検討—長期経過		
	観察例と抗 TNF α 抗体投与例の検討	藤田保健衛生大学・消化器内科	中野 浩・他
主題症例	クラミジア直腸炎の 1 例	仙台市立病院・消化器科	寺井 志保・他
	大腸にアフタ様病変の出現消退を繰り返し、		
	8 年後終末回腸に縦走潰瘍が出現した肛門		
	周囲膿瘍を伴う Crohn 病の 1 例	新潟大学大学院・消化器内科学分野	横山 純二・他
	15 年間アフタ様病変を呈し、突如食道・		
	胃病変を発症し、大腸に縦走潰瘍を		
	生じた Crohn 病の 1 例	新潟大学大学院・消化器内科学分野	本間 照・他
	非典型的症状で発症した小腸大腸型 Crohn 病		
	の 1 例	千葉大学大学院医学研究院・細胞治療学	吉村 直樹・他

胃と腸 (第40巻 第5号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2005 年 4 月 25 日発行 (毎月 25 日発行)

1 部定価 2,520 円 (本体 2,400 円 + 税 5%)

2005 年年ぎめ予約講読料 37,050 円

(増刊号 2 冊を含む 14 冊) (送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷 (株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2005, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

・JICLS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (株) 日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ (インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 山中・今田・飯村・小松原